DēLonghi

(伊)デロンギ社製

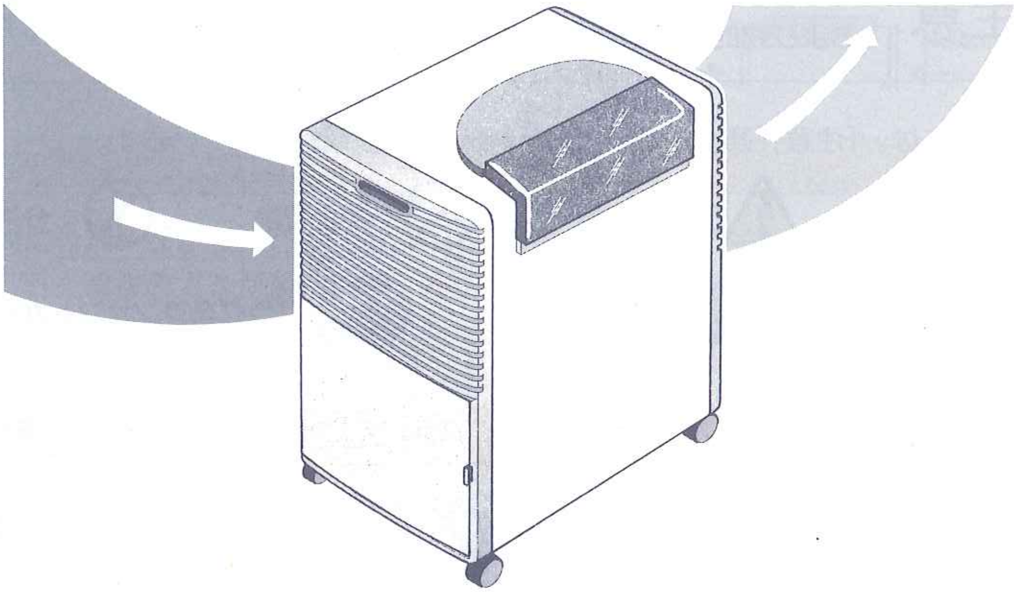
取扱説明書

デロンギ エコ除湿機

アリアドライ

Mod.DN125ECO-N

このたびは、デロンギ エコ除湿機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの製品を正しく安全に使っていただくため、ご使用の前に、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。
また、お読みの後は、保証書と共に大切に保管してください。





デロンギ エコ除湿機は、地球のオゾン層の破壊や地球温暖化を促進するフロンおよび代替フロンを一切使用していません。

もくじ

安全上の注意 ご使用の前に、必ずお読みください。

1.ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他人への損害を未然に防止するものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

2.注意事項は、誤った取扱いで生じることが想定される内容を、その危害や損害および切迫の度合いにより、「警告」「注意」の二つに分け、明示しています。

⚠警告	**この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
⚠注意	**この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。**

3.各注意事項には、「注意」「禁止」「強制／指示」を示す絵表示が付いています。

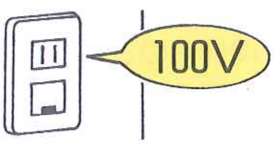
：発火注意 **：感電注意** **：禁止行為** **：分解禁止**

：アース線の接続 **：強制／指示** **：プラグをコンセントから抜く**

電源について ⚠注意

・電源は、家庭用交流100V／50·60Hzをご使用ください。

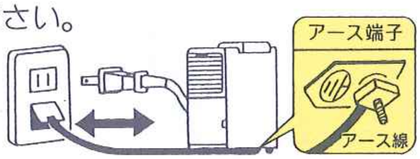
・使用時に漏電ブレーカーが落ちる場合は、お近くの電力会社にご相談ください。



アースについて ⚠警告

・万一の漏電防止のため、アースを取り付けてください。

・アースの取付け／取外しの際は、必ずプラグをコンセントから抜いてください。



コンセント、プラグについて ⚠ 注意

・濡れた手で、プラグの抜き差しをしないでください。

・プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ずプラグ部分を持って抜いてください。

・プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。

・差込み口がゆるかったり、取付けの悪いコンセントは使用しないでください。

電源コードについて　⚠ 警告

・電源コードは、大切に扱ってください。傷付いたり破損した場合は使用せず、販売店か弊社サービスセンター(10頁)に修理／交換を依頼してください。

・使用中、電源コード／プラグが異常に熱くなる場合は、使用を中止して、販売店か弊社サービスセンターにご連絡ください。

使用場所について　⚠ 警告

・必ず、2畳(8m²)以上の空間で、使用してください。
万一、冷媒のガスが漏れた場合、狭い場所では可燃濃度になる危険性があります。

・床が濡れている場所では、使用しないでください。

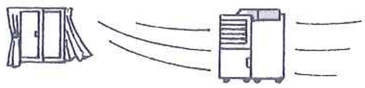
・吸込口や送風口の周囲は、50cm以上空けてください。



収納／保管について　⚠ 警告

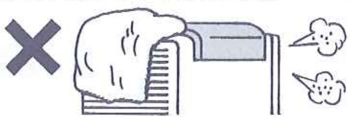
・絶対にカバーをしないでください。万一、冷媒のガスが漏れた場合、カバーに溜まる可能性があります。

・押し入れや物置など、風通しの悪い場所には保管しないでください。



使用上の注意　⚠ 注意

・吸込口および送風口に異物を入れたり、ふさがないでください。

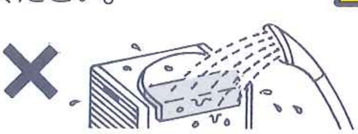


・使用の際は、必ずタンクを所定の場所に正しくセットしてください。

※詳しくは、6頁を参照ください。



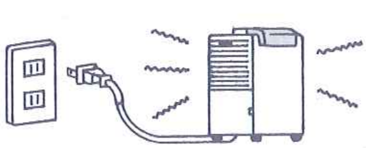
・本体および操作パネルに、水をかけないでください。



・本体に寄りかからないでください。特に、小さなお子様には、ご注意ください。



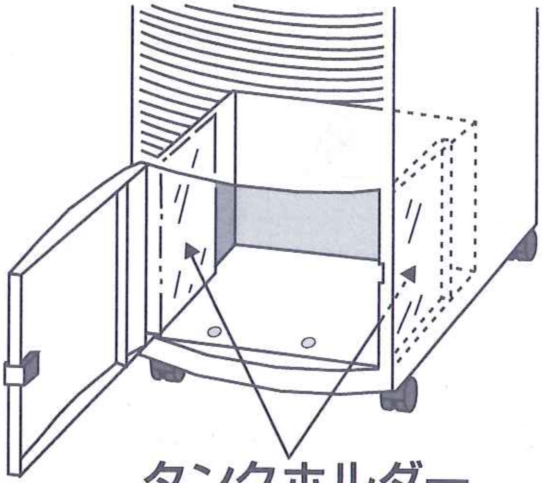
・万一、異常が発生した場合は、ただちに電源スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店か弊社サービスセンターにご相談ください。



開梱時のご注意

⚠【タンクホルダーを捨てないでください】

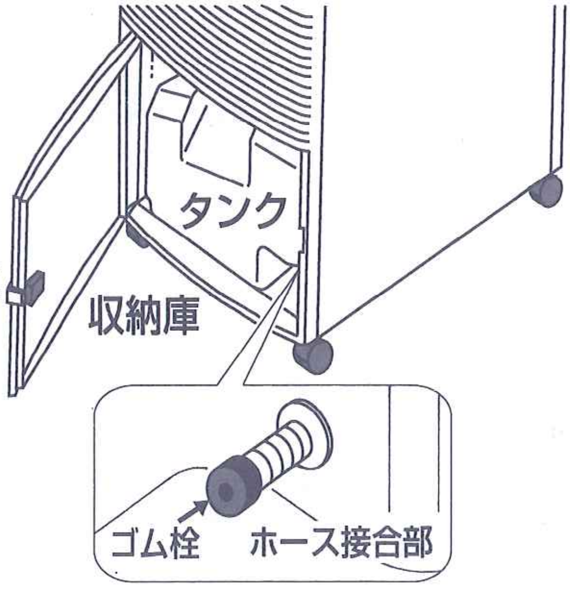
タンクホルダー**(発泡スチロール製)**は、タンクをブレなく収納庫にセットできるように庫内の左右の壁に貼り付けてあります。**梱包用の緩衝材ではありません**ので、誤って捨てないでください。



【付属品をお確かめください】

本製品の付属品は以下のように封入されていますので、お確かめください。不足したものがあれば、弊社サービスセンター(10頁参照)までご連絡ください。

〈既に装着されているもの〉







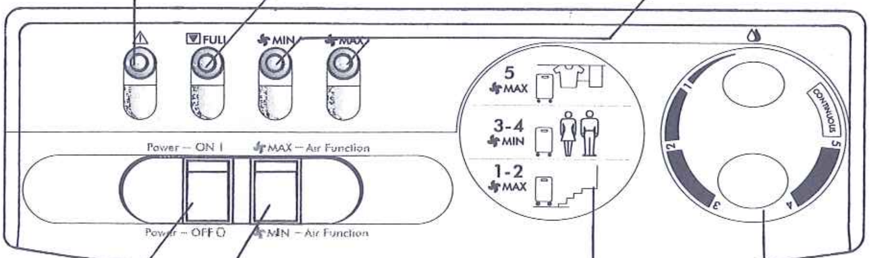
各部の名称とはたらき

〈操作パネル〉

警告ランプ●
湿度調節ノブの設定を変えたときや、故障が発生した場合に点灯する。(5頁参照)

●タンク満水ランプ
タンクが満水、又は正しくセットされないと点灯し、自動的に運転を中断する。

●風量表示ランプ
運転時の風量を表示する。



●湿度調節ノブ
湿度調節装置
1：能力小(湿度高)
〜
5：能力大(湿度低)
CONTINUOUS：連続運転

電源スイッチ●
ON：入れる
OFF：切る

●風量切換えスイッチ
MAX：強
MIN：弱

イラスト●
湿度と風量の目安。

〈本体〉

取っ手●

フィルター●
吸い込んだ空気中の塵やホコリを捕え、浄化する抗菌フィルター。

湿気のある空気

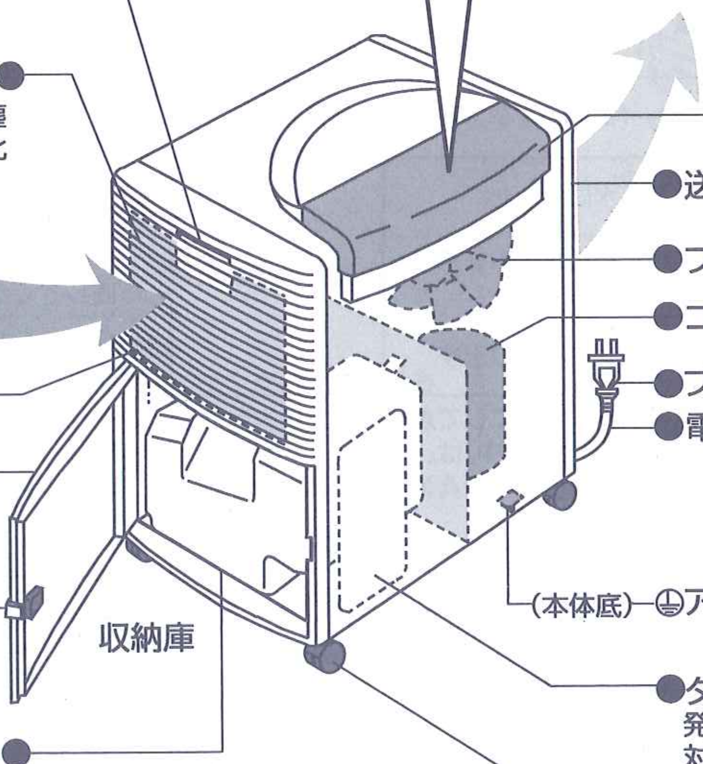
吸込口●

(取外し可)扉●

開閉ツマミ●

収納庫

(取外し可)タンク●
※タンクは正しく入れてください。



除湿された空気

●カバー

●送風口

●ファン／モーター

●コンプレッサー

●プラグ

●電源コード

(本体底)—⏚アース端子

●タンクホルダー
発泡スチロール製で、対向面にもある。

●キャスター(全4輪)

各ランプのはたらき

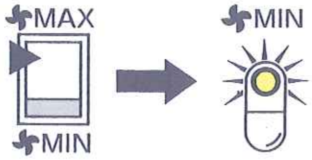
操作パネル上の４つのランプは、それぞれ下の表に示す状況で点灯します。



知っておいていただきたいこと

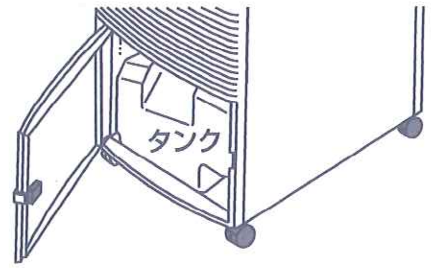
風量表示ランプMINは、以下の状況において、風量切換えスイッチの選択に関係なく点灯／送風運転します。

1) 準備運転中(約３分間)
2) コンプレッサーの停止中



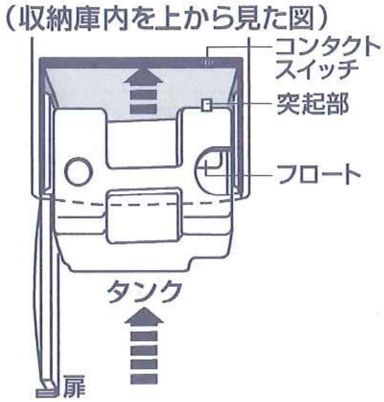
ランプ		点灯時の状況	点灯の状態	処理
⚠ 警告ランプ		・湿度調節ノブで設定を変えた	ゆっくり点滅	・新しい設定の準備中です。約３分後に除湿を再開します。
		・タンクをセットし直した		・約３分後に除湿を再開します。
		・温度、湿度が低すぎる **ご注意：室温12℃以上で使用してください。**	速く点滅	・室内の温度、湿度が低いので、除湿する必要がありません。
		・故障した（※裏面を参照）	点灯したまま	・弊社サービスセンター(10頁)までご連絡ください。
▼ タンク満水ランプ		・タンクが満水になった	点灯したまま	・水を捨て、タンクを元に戻します。
		・タンクが正しくセットされていない		・タンクを取り出し、セットし直してください。
		・運転中、タンクを取り出す		・タンクをセットすれば、約３分後に除湿が再開されます。
風量表示ランプ	MIN	**※電源スイッチをONにしてから約３分間(準備運転中)は、風量切換えスイッチをMAXにしてもMINが点灯**	点灯したまま	・約３分後MINは消え、MAXが点灯します。
		※風量切換えスイッチがMAXのままで、適湿になり、自動的に除湿運転が停止		・自動的に除湿が再開されるとMAXが点灯します。
		・風量切換えスイッチでMINを選択		――――
	MAX	・風量切換えスイッチでMAXを選択	点灯したまま	――――

タンクのセット



製品の出荷時、タンクは収納庫にセットされていますが、排水の後など、タンクをセットする際には、以下のことにご注意ください。

【正しい向きでセットしてください】



タンクの前後左右を確認して、真っすぐに収納庫の奥まで(スキ間ができないように)押し込み、扉を閉めます。

ご注意 ・タンクにあるフロートの突起部が、収納庫奥のコンタクトスイッチに連結するようにセットします。

排水のしかた

タンクに貯まった水は、2通りの方法で排水できます。



【タンクによる排水】

タンクが満水(6ℓ)になると、タンク満水ランプが点灯してファン(運転)が停止しますので、収納庫からタンクを取り出し、排水してください。

【ホースを使って排水】

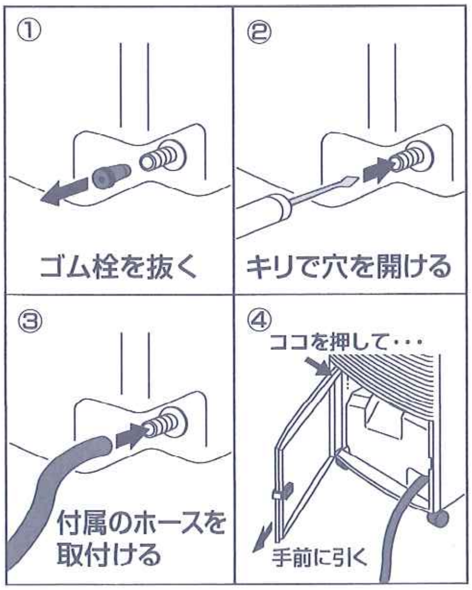
タンクにホースを取り付ければ、連続排水ができます。

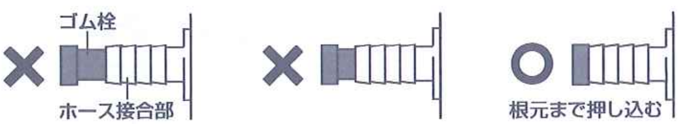
〈取付け手順〉

①ホース接合部からゴム栓を引き抜く
②ホース接合部の中にキリ等を入れ、タンクに穴を開ける
③付属のホースを、ホース接合部の付け根まで取り付ける
④タンクを収納庫に戻す（扉は外す）

※タンクによる(ホースを使用しない)排水に戻す場合は、ホース接合部からホースを抜き、ゴム栓でホース接合部の穴をふさいでください。

※ゴム栓をする際は、ゴム栓を水で濡らし、ねじりながら根元までしっかりと押し込んでください(下図参照)。



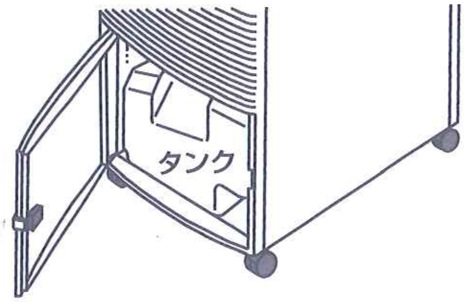


運転のしかた

配達や移動後は、1時間ほどしてからご使用ください。

1 タンクが正しくセットされているか確かめる

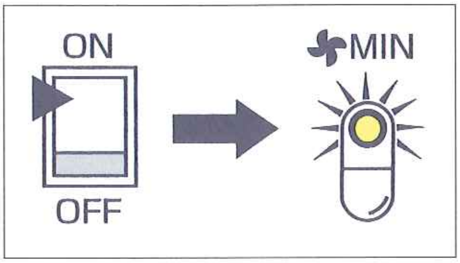
ホースを使って排水する場合(前頁参照)は、タンクにホースを取り付けてセットします。



2 プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチをONにする

風量表示ランプMINが点灯、ファンが回転し、準備運転(約3分間)が始まります。

※電源スイッチがONのときは、常にファンは回転しています。



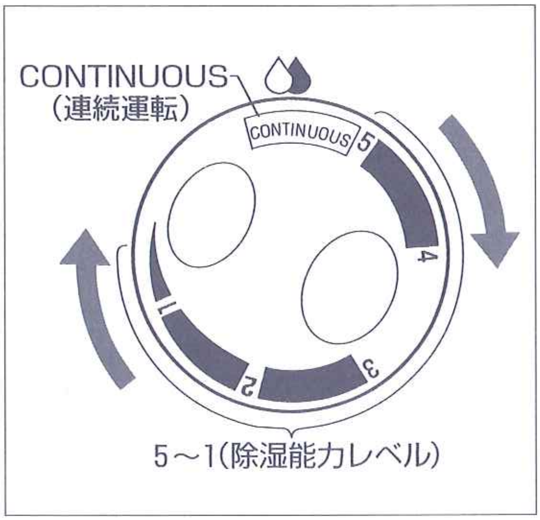
3 湿度調節ノブをCONTINUOUSに合わせる

湿度調節ノブを時計方向にいっぱいに回し、CONTINUOUS(連続運転)に合わせます。

CONTINUOUS：コンプレッサーを連続運転し、除湿を続ける

5~1：除湿能力を、5(大)~1(小)のレベルに調節できる

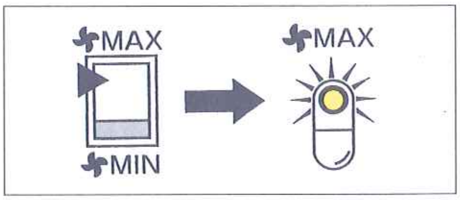
※運転当初はCONTINUOUS(連続運転)に設定してください。



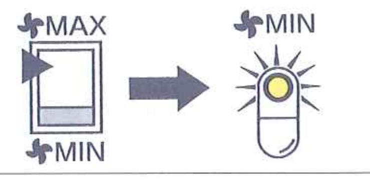
4 風量切換えスイッチで風量(MAX/MIN)を選択する

MAX(強)またはMIN(弱)にスイッチを入れます。準備運転の後、コンプレッサーが稼動し、除湿運転が始まります。

※準備運転中およびコンプレッサーが停止しているときは、MAXに設定した場合でも風量表示ランプMINが点灯します。



準備運転中/コンプレッサー停止



5 適湿を設定する

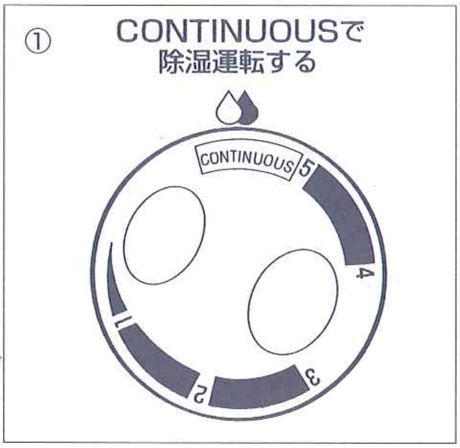
連続運転（設定：CONTINUOUS）により快適な湿度（＝**適湿**）になったら、適湿の設定を行います。
手順は以下の通りです。———

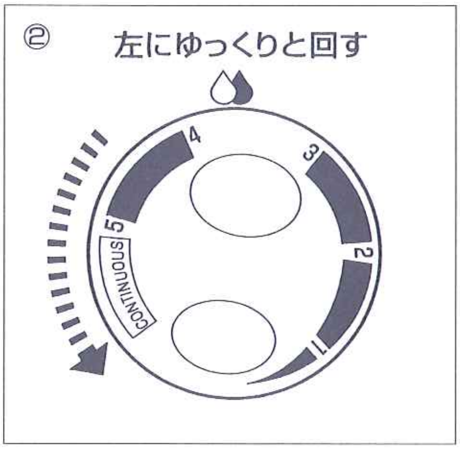
①CONTINUOUSで除湿運転する

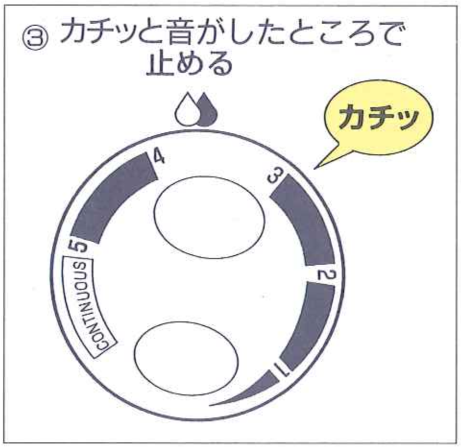
②快適な湿度（適湿）になったら、湿度調節ノブを左にゆっくりと回す

③カチッと音がしたところで止める

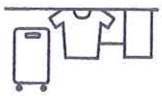
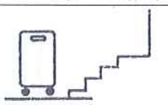
———これで湿度調節装置がその時の湿度を記憶し、コンプレッサーの運転や風量などを自動制御して、適湿を保ちます。
湿度を下げるには湿度調節ノブを5の方へ、上げるには1の方へ回します。







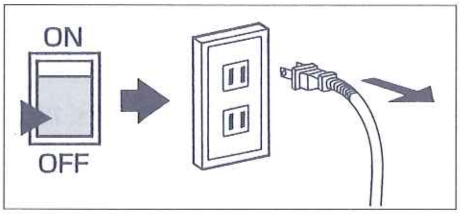
●使い方および場所による湿度と風量の目安

使い方および設置場所	除湿能力レベル	風量の切り換え
 洗濯物を乾かす	5	MAX（強）
 人が集まる場所	4～3	MIN（弱）
 ある程度の湿気が要る場所	2～1	MAX（強）

✳ 停止する：電源スイッチをOFFにする

電源スイッチをOFFにして、プラグをコンセントから抜いてください。

※タンクによる排水の場合、使用後はタンクを空にしてください。

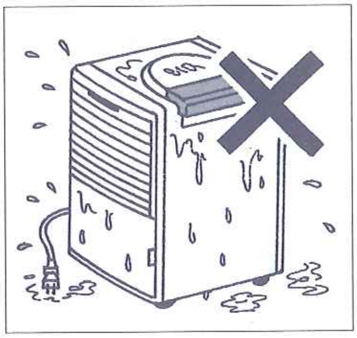


お手入れ／保管のしかた

使用頻度や汚れ具合にもよりますが、下記の要領でお手入れをしてください。
保管および収納する際は、各事項をお守りください。

ご注意 ・お手入れをする前に、必ずプラグをコンセントから抜いてください。

【お手入れのしかた】



本体　電源コード／プラグ

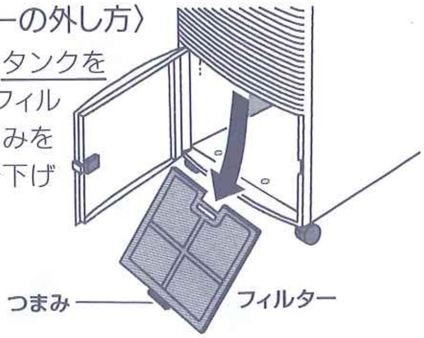
・柔らかい乾いた布で拭いてください。
・落ちにくい汚れは、布に少量の台所食器用洗剤を含ませて拭き、その後、固く絞った濡れぶきんで洗剤を残さず拭き取ります。

ご注意 ・水をかけたり、水に漬けないでください。

フィルター

・週に1回は、掃除機でホコリやゴミを取り除いてください。
・汚れがひどい場合は、水またはぬるま湯で水洗いし、完全に乾かしてから本体に取り付けてください。
※水洗いしても、抗菌効果は変わりません。

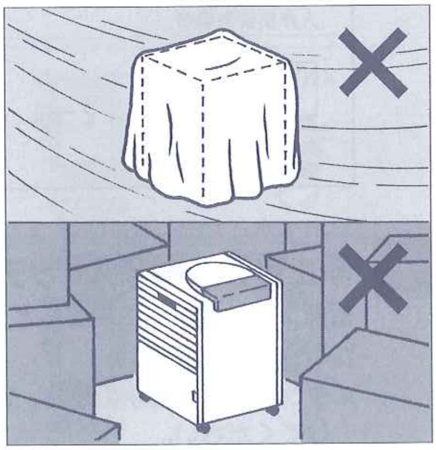
〈フィルターの外し方〉
収納庫からタンクを取り出し、フィルターのつまみを持って引き下げます。



〈フィルターの取付け方〉
収納庫にタンクをセットした後、フレーム(枠)の面を手前にして、タンクに沿って上の溝に押し込みます。



【保管／収納のしかた】



長期間お使いにならない場合は――

1. プラグをコンセントから抜く
2. 上記のお手入れをする
3. タンクを空にする

以上を行った後、風通しの良い場所に保管します。
カバーをしたり、狭い押し入れなどに入れないでください。

ご注意 ・カバーをかけないでください。
・押し入れなどの狭く風通しの悪い場所には保管しないでください。

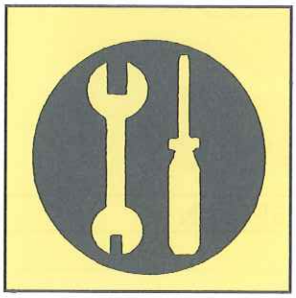
アフターサービス

●使用中に異常が生じたときは、ただちに電源スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いてください。その後、お求めになった販売店か弊社サービスセンター(下記参照)にご相談ください。

●万一故障した場合は、保証書に記載されている販売店に **1.お求めの時期 2.製品名称と型式番号 3.故障の状況**――を連絡のうえ、修理を依頼してください。

●宅配便などを利用して、直接、弊社サービスセンターに返送される場合は、必ず故障の状況を記したメモを同封くださるようお願いします。

●保証期間中(1年)は、保証書に記載されているものについては、無償で修理いたします。但し、使用に際しての注意を無視しての故障、規格外に改造したものについては、その限りではありません。また、保証期間を過ぎたものについては、有償で修理いたします。



●**真心点検について**――

保証期間が過ぎて気になる点がございましたら、安全のために専門技術者による点検(持込み)をお勧めします。点検の依頼方法、料金等につきましては、弊社サービスセンター(下記)までお問い合せください。

購入年月日を裏面の〈お客様メモ〉欄にご記入ください。真心点検の目安になります。

以上、アフターサービスについてご不明の点があれば、お求めの販売店か下記デロンギ・ジャパン サービスセンターまでお問い合わせください。

デロンギ・ジャパン サービスセンター(受付時間▶土、日、祝日を除く毎日 9:30～18:00まで)

●**横浜:〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-9 安田倉庫㈱内4号ビル**

Tel. 0120-804-280/Fax. 045-450-3291

●**大阪:〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-21-25**

Tel. 0120-692-880/Fax. 06-6368-2881

故障かな？ 修理を依頼する前に、お読みください。

使用中に異常が発生したときは電源スイッチを切り、プラグをコンセントから抜き、以下の点をお調べください。それでも具合が悪い場合は、お求めの販売店か弊社サービスセンター（10頁参照）にご連絡ください。

症状		調べる箇所	予想される原因	処置
電源スイッチを入れても、運転しない		電源コード	損傷があり、通電しない	修理を依頼する
		プラグ	コンセントの接続が不完全	しっかり差込む
		湿度調節ノブ	１以下の設定になっている	レベルを上げる
除湿されない		フィルター	ひどく汚れている	お手入れをする
		使用する環境	場所（部屋）が広すぎる	適用畳数を確認
			湿気を発生するものがある	湿気の元を取り除く
⚠ 警告ランプが		ゆっくり点滅	新しい設定の準備中	約３分、待機する
		速く点滅	温度または湿度が低すぎる	安全装置が作動中
		点灯したまま	電子制御システムのトラブル	修理を依頼する
▼ タンク満水ランプが点灯する			タンクが満水	排水する
			タンクが正しく入っていない	正しく入れ直す

ご注意

・ご自分で分解したり、修理／改造することは、絶対にお止めください。

仕様

製品名称／型式番号	デロンギ エコ除湿機 アリアドライ／DN125ECO-N
定格：電圧／周波数／消費電力	交流100V／50-60Hz／300-350W
除湿能力（目安）	1日当り8.4ℓ／9.2ℓ
適用畳数（目安）	和室：～10畳、洋室：～15畳
外形寸法／タンク容量／重さ	幅40×奥行30×高さ57cm／6ℓ／26kg
電源コードの長さ	1.5m
付属品	ホース、アース線、ゴム栓（タンクに装着済）

<お客様メモ>

購入年月日：平成　　年　　月　　日

購入販売店名：

住所：

Tel.：

DeLonghi デロンギ・ジャパン株式会社

本　　社：〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-5-6 第3大東ビル TEL.03-5256-6321（代）
大阪支店：〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-15 ニュー備後町ビル TEL.06-6263-6116（代）

環境にやさしい無塩素漂白エコパルプ（ECF）とソイインクを使用しています。